



週報

Rotary

国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック
会長 伊東真知子 第2720地区ガバナー
幹事 石橋 春明 三村 彰吾
大分第4Gガバナー補佐 佐藤 憲幸
佐藤 憲幸
地区スローガン
寛容な心で、ロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう。



大分城西ロータリークラブ

クラブスローガン「クラブを愛しましょう！一緒に 親睦と奉仕を—」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	12月 15日				
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター
	29 名	21 名	72.41 %	2 名	0 名

事務局 〒870-0021 大分市府内町トキハ会館4階

TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386

Eメール

例会日 水曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル日航大分ガシタ-

ホームページ <http://oitajosairotaryclub.com>

編集担当	1月	衛藤祐介
	2月	高木昭信
	3月	伊藤秀海

oitajosairc@mst.ocn.ne.jp

2024-2025

第18回例会

1月9日

No.1579

職業奉仕月間

第56回大分市内9ロータリークラブ新春合同例会プログラム

◆本日のプログラム（1月9日）

11:30	登録開始	司会：大分城西RC 中山省悟・吉岡尚美
12:00	開会	
	会食	
12:15	点鐘	
	国歌斉唱「君が代」	
	ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」	
	唱歌「一月一日」	
12:20	ゲスト・ビジターの紹介並びに会長の時間	大分城西RC 会長 伊東 真知子
12:25	幹事報告及び出席報告	大分城西RC 幹事 石橋 春明
12:30	スマイルボックス	大分城西RC 親睦担当リーダー 神野 寛明
12:35	次年度ガバナー補佐・次年度会長・幹事紹介	大分城西RC 司会者 中山 省悟
12:40	次年度ガバナー補佐挨拶	大分キャピタルRC 大分第4G次年度ガバナー補佐 森永 隆二
12:45	次年度会長代表挨拶	大分キャピタルRC 次年度会長 高野 幸人
12:50	ガバナーエレクト賛別金授与	大分城西RC 会長 伊東 真知子
12:55	各クラブ告知	大分1985RC 会長 穂田 英一郎
		大分キャピタルRC 会長 汐月 泰夫
		大分城西RC 大分第4Gガバナー補佐 佐藤 憲幸
13:00	新春記念講演	司会者：吉岡 尚美
	演題『大分から世界へ』	
	ヴァイオリニスト 廣津留 すみれ氏	
13:55	謝辞	大分城西RC 次年度会長 山本 真一
14:00	ロータリーソング斉唱「手に手つないで」	大分城西RC 大分第4Gガバナー補佐 佐藤 憲幸
	いやかさ	
14:05	点鐘	大分城西RC 会長 伊東 真知子

◆ゲスト・ビジターの紹介（12月15日）

●ゲスト	小野日隆 氏
	宮本和雄名誉会員
●ビジター	ナシ

◆スマイルボックス（12月15日）

宮本和雄名誉会員 10口

伊東年度は当クラブ初の女性会長であり、また地区の当番クラブも担当され重責を果たされています。後半も頑張って下さい。私的には昨年AREが達成され、今年は苦難の末トランプが再選されました。来年は戦争が少なくなり、ワクチン、脱炭素の見直し等々良い面も出てくると思います。安倍さんがいない今、日本ファーストを掲げる指導者が出て、日本崩壊を食い止めてほしいものです。希望はあります、来年の皆様のご多幸を祈り合わせて10口申告します。

佐藤憲幸会員 5口

会社創立記念日と結婚記念日と会員誕生日がまとまっていい記念になりました。記念に5口申告いたします。

◆幹事報告（12月15日）

幹事 石橋 春明

«幹事報告»

・本日が今年最後の例会です。次回は1/9（木）新春合同例会です。会場はトキハ会館5階ローズの間です。会の時間は12：00～14：05ですが、城西クラブは当番クラブの為、皆さま10時半集合でお願い致します。

◆会長の時間（12月15日）

会長 伊東 真知子

本日は 沢山の御家族 子供さんやお孫さんたちが城西ロータリークラブのクリスマス会に おいでください 大変ありがとうございます。私は会長の時間に 日本の歳時記のお話をして参りました。
今日はクリスマス会でございます。クリスマスを祝うことも すでに現代の歳時となっていると思いますが それがいつ始まったのか 調べてみました。



1549年、皆さんよくご存じのフランシスコ・ザビエルは鹿児島に到着し、2年間にわたって九州、中国、近畿でキリスト教の布教活動に従事しました。この時期に、クリスマスも日本に伝わったとされています。日本で初めて行われたクリスマス会は、約460年前の1552年12月10日に周防国山口（現在の山口県山口市）で開催されました。この特別な日に、イエズス会の宣教師コスメ・デ・トーレスらが信徒を招いて降誕祭のミサを行いました。信者たちは前夜から集まり、夜通しでミサや説教を受け、その後は共に食事を囲みました。このクリスマス会はお祭り騒ぎではなく厳かな雰囲気で行われ、貧しい人たちへの施しも行われたと伝えられています。このころは ナタラと呼ばれていました。ナタラとはポルトガル語で「クリスマス」と言う意味だそうです。

これが日本にクリスマスがもたらされた最初です。しかし1612年、江戸幕府がキリスト教を禁教してしまったので、クリスマスは消滅してしまいました。

その後の1873年（明治6年）、禁教令は解かれたものの、一般庶民がクリスマスを祝うという習慣はありませんでした。

1886年（明治19年）、銀座の高級スーパー『明治屋』が、横浜に日本初のクリスマツリーを飾り始めました。

このクリスマツリーは横浜で外国人船員のために準備したものでしたが

新しい 西洋文化に触れる機会として多くの日本人が見物に訪れたそうです。

明治屋はそれから1900年（明治33年）、銀座にお店を移設しましたが、そこでは年末の大売り出しとセットで建物にクリスマスイルミネーションを飾り、話題を呼びました。

ガバナー・ミニ・デジグネット芳崎一郎会員 10口

本日のクリスマス家族例会はロータリー研究会出席の為、欠席させていただきます。入会以来、今まで100%出席しておりましたが、今回は日程が重なってしまい参加出来ず、大変申し訳ありません。クリスマス例会が盛大に開催されますことを願い、また今後、城西ロータリークラブの皆様には大変、お世話になります。何卒ご支援ご協力をお願い申し上げまして10口スマイル致します。

廣瀬舜一会員 2口

すみれ学級の子どもたちの、クリスマスケーキ寄付へのご協力、大変ありがとうございました。

◆今後の例会予定

●1月15日	全員協議会（例会ではありません）
●1月22日	年男の卓話
●1月29日	城西マーケット
●2月5日	ゲスト卓話
●2月12日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ
●2月19日	城西マーケット
●2月26日	定款第7条第1節に基づき例会取りやめ

・1/9にクラブの幹事報告が出来ませんでしたので本日お伝えいたします。

1/15（水）は12：30～オアシス21階エトワールで全員協議会です。こちらは例会扱いではありません。その後、1/22と1/29は通常例会です。よろしくお願い致します。

これがひとつの転機となり、新聞でも街のクリスマスの様子をレポートする記事が増えていきます。

右は大正11年 子ども雑誌『コドモノクニ』に描かれたクリスマスツリーと子どもたちです。もう 今のクリスマスに近いですね。

このようにして 現代の日本では、クリスマスが重要な家族行事として定着しています。

日本人の中のキリスト教徒はわずか1.6パーセントだそうですが もはや 日本ではクリスマスは宗教を通り越して 平和が続きますようにと願い 家族や親しい友人と集う 日本の歳時記となっていると思います。

今夜は私たち城西ロータリークラブのクリスマス例会です。 それぞれのご家族同士 子供さん同士が親睦を深め 楽しい会となりますように願って会長の時間とさせていただきます。



◆クリスマス例会（12月15日）



◆クリスマス例会（12月15日）

